



**地理** 2世紀のトレミーによって初めてその名が口にされたプーケットは、アラブや中国の船舶の定期的な寄港地として利用されていました。18世紀には、ポルトガル人および中国人の定住が始まります。プーケットのジャングルには、19世紀半ば頃まで虎や象が自由に歩き回っていました。プーケット島はタイ最大の島で、タイ南部に位置しています。島の大部分は山地で、西に南北に連なる山脈があります。プーケット山脈の南端を形成するプーケット島の山々は、クラ地峡から440kmも続く山脈の一角です。クラ地峡の西海岸沖に浮かぶプーケット島は、バンコクから南に890kmの所にあり、全長が50km、横の最大幅が21kmと縦に長い島となっています。タイのバンガー県と橋でつながっているプーケット島は、紺碧のアンダマン海に囲まれています。アンダマン海の南側にはインド洋が広がっています。プーケット島の半分以上は森林で覆われています。北部に位置するカオプラテウ国立公園は20平方キロメートル以上の熱帯雨林を保護しています。

**タイのプーケット島** その美しい砂浜が魅力のプーケット島には、タイ人、マレー人、中国人、ヨーロッパ人が入り混じって暮らしています。「ジェームズ・ボンド」シリーズの『黄金の銃を持つ男』のシーンの一部がバンガー湾で撮影されたことから、プーケット島は国際的に知名度が高くなりました。ビーチエリアが集中している西海岸沿いは、ウォータースポーツが盛んに行われており、活気のあるナイトライフも有名です。専用のアマンクルーズで巡るシミラン島、ピビ島、クラビー島への1日ツアーでは、美しいアンダマン海を満喫できます。

**位置** サンスクリット語で「平和なる場所」を意味するAmanpuri (アマンプリ) は、プーケット島の西海岸にあるパンシービーチからすぐの高低な丘にあります。アンダマン海を見渡せる絶好の立地にあるアマンプリでは、タイの建築様式、文化、サービスと周辺を取り囲む美しい自然を見事に調和させています。



**客室** 1988年にオープンしたアマンプリは、アマンリゾートが最初に建てたリゾートです。客室は、タイの建築様式が施されたパビリオン40室、プライベートなヴィラ・ホーム30室からお選びいただけます。ヴィラ・ホームは成熟したココナツ林に点在するように建てられており、高架歩道で結ばれています。全パビリオンは、屋外のサラ (サンデッキ兼ダイニングテラス)、キングサイズのベッド、独立したバスタブとシャワー、ミニバー付きの冷蔵庫、電子金庫、ステレオシステム、IDD (国際ダイレクト・ダイアリング) サービス、空調設備付き。全客室とパブリックエリアにて、無線ブロードバンド接続がご利用いただけます。パビリオンの客室料金は立地場所と眺望によって設定されており、アンダマン海の眺めが最も良いのはパビリオン105と103となります。海の眺めをお楽しみいただけるオーシャン・パビリオンのほかにも、海岸から少し離れたパーシャル・オーシャン・パビリオンからもオーシャンビューが一部ご覧いただけます。成熟したココナツ林に囲まれたガーデン・パビリオンもご用意しています。当リゾートには、30室のヴィラ・ホームがあり、その多くはオーシャンフロントに建てられています。ヴィラ・ホームには、それぞれタイ様式の調度品や芸術品、アンティーク品で装飾された寝室が2~6部屋、プライベートプールとリビング兼ダイニングエリアとしてご利用いただくタイサラが備わっています。リゾートでは住み込みのメイドとシェフがゲストのお世話をいたします。プライベートキッチンで準備されるタイ料理をお楽しみください。アマンプリのヴィラ・ホームは、ビジネス会議、ウェディングその他の特別なイベントでのご利用にも最適です。

**お食事** Terrace Restaurant (テラス・レストラン)では、カジュアルな雰囲気の屋外テラスでタイ料理やヨーロッパの特製料理を終日お楽しみいただけます。イタリア料理をお出しするRestaurant (レストラン)は、通常夕食時のみの営業となりますが、ハイシーズンのみ昼食時でもご利用いただけます。どちらのレストランもスイミングプールに隣接しています。お天気の良い日には、Beach Terrace (ビーチ・テラス)で昼食をお召し上がりください。ビーチのすぐ後側にあつて、ハイシーズンのみ営業しているNaoki (ナオキ)では、奥村直樹シェフ独自のフランス料理の技法と日本料理の美の感覚を組み合わせた懐石風フランス料理が彩ります。プールサイドでは、Bar (バー) のドリンクやスナックをどうぞ。夕暮れ時には、プールとビーチへと続く階段の間に設置されたテラスに、真鍮製のテーブル、チークとラタン製の椅子が並べられますので、アンダマン海に沈んでいく夕陽をお楽しみいただけます。Beach Club (ビーチクラブ)にもバーとラウンジがございます。11月下旬から4月にかけて、天候と潮の状態がよければ、夜にビーチでトーチを囲んでバーベキューを行います。パビリオンや屋外のサラでプライベートなお食事をお楽しみになりたい場合は、24時間対応のルームサービスをご利用ください。

**ライブラリー**には、自然の光が差し込む空間に、小説やタイの歴史や文化を記した書籍など、1000冊以上の書籍が揃っています。各種CD、新聞、雑誌もご用意しています。ライブラリーのラウンジでは、リラックスした雰囲気でお話しをお楽しみいただけます。

**ギャラリー**では、アマンプリ限定販売のアジア風のジュエリー、アンティーク品、織物、工芸品、タイの織物に加えて、ギフトやお土産品、雑貨類を取り揃えております。

**会議室**には音響設備とLCDプロジェクターが完備されていますので、重役会議などに最適です。



テラーでは、豊富な種類の生地をご用意しています。仮縫いはご希望に応じてパビリオンで個人的に行うこともできます。

**インターネット** 全パビリオンとパブリックエリアにて、無線ブロードバンド接続がご利用いただけます。

**プール** 27mの淡水プールはミッドナイトブルーのタイルが敷き詰められています。プール・パビリオンでは、毎日タイの伝統的なアフタヌーンティサービス（無料）があります。夜には、毎日タイの古典的な音楽が演奏されます。

**ビーチクラブ**は、テラス・レストランとビーチを結ぶ通路からお越しください。ミッドナイトブルーのタイルが敷き詰められた20mプールと、カクテルバーとラウンジを配したタイサラがあります。

**ジム** 丘の高いところに設置されたジムは壁一面がガラスになっており、美しいアンダマン海の眺めをお楽しみいただけます。ジムは2階建てで総面積350平方メートル以上。ウェイトトレーニング器具や各種エクササイズマシンのほか、筋肉を効果的に収縮させて運動効果を図る高速振動マシン「パワープレート」などが揃っています。カーディオ機器にはサテライトTVのスクリーンが完備されていますので、エクササイズをしながら国際ニュースやスポーツ、エンターテインメントなどの各種チャンネルをご覧いただけます。ジムには経験豊富なスタッフが常駐しております。エクササイズの後にはジュースバーでおいしいスムージーや各種ミックスジュースをどうぞ。

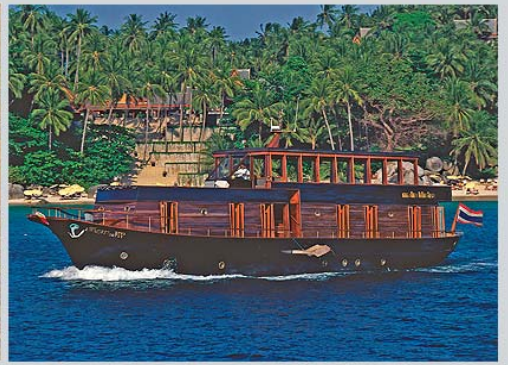
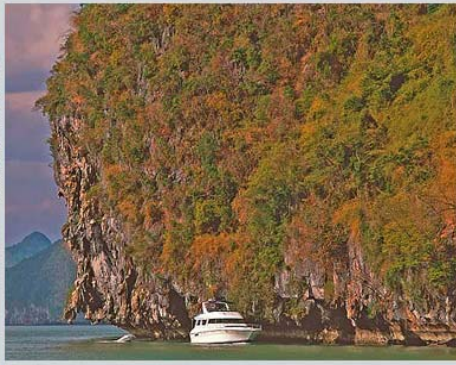
**テニスコート**6面は夜間照明があり、夜間のプレーも可能です。用具は無料で貸し出ししております。また、パートナーの手配も承ります。季節限定で、プロのテニスコーチによるレッスンやトレーニングも承ります。

**スパ** アマン・スパはアマンリゾートが最初にオープンしたスパです。スパには、タイの建築様式が施されたスパパビリオン6室をご用意しています。自然の光がたっぷりと差し込むオープンスペースは木材とガラスで仕切られており、独立したスチームルーム、シャワー、バスタブ、更衣エリアを完備。屋外には瞑想ができるサラもあります。ヒーリングトリートメントまたはタイの伝統的なトリートメントは、カップルで一緒にお楽しみいただくこともできます。アマン・スパのセラピストが、お客様一人一人の体質やニーズに合わせてトリートメントプログラムをカスタマイズします。伝統的なサウナ、花こう岩でできたスチームルームもあり、噴水テラスではヘルスドリンクをどうぞ。夜明けには、丘の高い場所に設置された壁のないサラでガイド付きのヨガ、瞑想タイムをお楽しみください。アマン・スパでは、各種ヒーリングセラピーのほか、フェイシャル、ボディラップ、スクラブ、バスなど伝統的なトリートメントなど豊富なメニューからお選びいただけます。トリートメントで使用する製品はすべてアマン・スパ用に手作りされており、特別に配合された精油と有機栽培の植物から抽出した純度の高い原材料を元にして作られたクリームを混ぜ合わせています。スパトリートメントは、ゲストのパビリオンまたはヴィラで個人的にお楽しみいただくこともできます。

**アマンクルーズ**はアマンプリが全額出資・運営するリゾートのゲスト専用のチャーター船で、東南アジアの専門クルーが配属されたリゾートチャーター船としては最大の規模と充実度を誇っています。20隻以上の巡航船と帆船を有しているアマンクルーズでは、ブーケット島沖のアンダマン海を巡っていきます。アンダマン海はその島の多さとクルーズコースの豊富さから、近年では「アジアのカリブ海」と呼ばれるようになりました。日帰り観光クルーズでは、近くにあるパンガーとクラビーの美しい島々や湾をゆっくりと鑑賞できます。西にあるダイビングのメッカとして知られるタイのシミラン島、南のマレーシア領域の海へのオーバーナイト観光クルーズも人気です。パンガー湾やカイノック島への定期半日観光クルーズには、14人乗船可能な60フィートの豪華船『アマンI』で周遊します。全長90フィートの「マハ・ベートル」は、アンダマン海の広域クルーズ用に設計されたクルーズ船です。チーク材で装飾された豪華なクルーズ船では、船長、甲板員2名、シェフ1名、エンジニア1名の計5名のクルーがゲストのおもてなしをいたします。100年前にはシンガポールや香港で一般に見られた、伝統的な中国のジャンク船「シーライオン」でののどかなランチをしてパンガー湾でのビーチバーベキューは一年中お楽しみいただけます。全長36フィートのファイバーグラス製でできた「ブローフィッシュ」は、ゲームフィッシングやボトムフィッシング、ダイビング、シュノーケリングツアーに必要な設備が整った超高速多目的ボート。遠海ツアー向けのブローフィッシュは日陰もあり、12人まで乗船可能です。クルーがおもてなしするアマンクルーズでは、20～110フィートの船を使用しています。船には保険がかけられておりますので安心してご利用いただけます。また、各種レクリエーション装置も装備されており、ゲストの皆様にはさまざまな海の楽しみ方を味わっていただけます。

**スキューバダイビング** アマンプリが推奨するダイビングオペレーター「H2O Sportz」は、一年を通して初心者から上級者向けの公認ダイビングプログラムを提供しているPADIトレーニング施設です。初心者コースでは、1日で安全かつお手軽にスキューバダイビングの醍醐味が体験できます。コースの流れは、器材に関する簡単な説明をした後、プールで基本的なスキルを学びます。午後には、インストラクターと実践ダイビングへ。PADIオープンウォーターサーティフィケーションを始めとする全PADIコースのほか、上級ダイバー向けのダイビングスポットも数多く用意しています。ギア一式とプライベートのダイビングボートもご紹介します。ブーケット島から南に15kmも離れていないラチャ島は、ブーケット周辺地域でも最も美しいスポットの1つ。マレー語で「王」を意味するラチャ島には、白砂のビーチが2つあり、シュノーケリングやダイビングに最適です。アマンクルーズの東ベースポートから40分の所にあるシャーク・ポイントでは、シャローダイブ（水深約10m）ができます。ここは、ダイバー慣れたレオパードシャーク、鮮やかな紫色のイソギンチャク、フエダイ、ウツボの群れが鑑賞できることで有名。アマンクルーズの東ベースポートから30分の所に位置する小さなカイノック島の近くにもシャローダイブができるスポットがあります。リーフの端からさまざまな種類の魚やサンゴが鑑賞できます。そこからさらに約40分進むと、目を見張るように美しいドクマイ島があります。ウォールダイビングでは、カサゴやイソギンチャク、サンゴなどの海洋生物でいっぱいの洞窟や岩の隙間を及泳ぎながら、アンダマン海の水面下に広がる美しい世界をお楽しみください。

**その他のウォータースポーツ** ビーチにはサンデッキチェアとパラソルが並べられ、アマンプリの気さくなビーチボーイが、軽食や冷たいカクテルやドリンクのメニュー、冷えたタオル、アイスをお持ちいたします。ビーチでは、ウインドサーフィン、シュノーケリング、シーカヤック、ボディボード、ホビーキャット、レーザーセーリングを無料でお楽しみいただけます。ビーチボーイはインストラクターの資格を持っていますので、お気軽にお申し付けください。周辺のリーフは魚の宝庫です。アマンプリではフィン、シュノーケル、マスクの無料貸出サービスも提供しています。シュノーケリングは、水泳用の浮き台とヴィラの前にある岬の間の岩礁の上がお勧めです。シュノーケリングでは、魚と一緒に泳いだり、手で餌付けすることもできます。訓練を受けたクルーが操縦する18フィートのシーレイ・パウライダーで楽しむウォータースキー（有料）もあります。ウォータースポーツは、天候と潮の状態がよければ、12月から4月までお楽しみいただけます。



**ゴルフ** アマンプリから30～40分の場所に国際基準を満たすゴルフコースが5つあります。ご希望があれば、アレンジのお手伝いをいたします。ゴルフクラブも無料で貸し出ししています。ブルーキャニオン・カントリークラブには、チャンピオンシップコースの「レイクコース」と「キャニオンコース」があります。ここは、アジアでも有数の一流コースとして評価されているゴルフコースです。プーケット・カントリークラブは設備の整ったオールラウンドなコース。アマンプリから10分の所にあるラグーナ・ゴルフクラブは、落ち着いたリゾートスタイルのフェアウェイの広い18ホールコースを提供。少し離れた所にあるレッドマウンテン・ゴルフクラブは、カトゥーの緑豊かな丘を見事に取り入れた最新の18ホールコースをお楽しみいただけます。

**ショッピング** プーケット島にはいたるところにお土産を売っている商店があります。貝殻やココナッツを使った工芸品がたくさん見られます。ニエロ（Nielloware）と呼ばれる複雑なデザインを施した黒色合金製品はここで製造されています。上質のタイシルク、アンティーク、パールも入手可能です。

**フェスティバル** タイ国のお祭り行事のほかに、プーケットだけで開催される大きなイベントが2つあります。プーケット・ベジタリアン・フェスティバルは、一般に中国暦の9月に当たる10月に開催されます。毎年この時期に、中国系六大神社の信者が禁酒、精進料理のみ、禁欲、薬物無しの生活を送って身を清めます。12月になると、プーケットでは毎年恒例のキングス・カップ・レガッタが開催されます。このアジア最大の国際ヨットレースは、タイ国王の誕生日を祝う国王杯です。全国から集まった一流の競技者やアマチュアの参加者が操縦するヨットが青い海一面に浮かびます。レースは、プーケットの主要ビーチ沖で行われます。ピビ諸島への大レースもあります。

**アクセス** プーケットへは多くの路線が就航しており、バンコク国際空港からの所要時間は約1時間30分です。日本からは直行便もございます（2008年8月現在）。リゾートとプーケット国際空港間を結ぶ無料送迎リムジンサービスもございます。空港からアマンプリまでは17km所要時間は25分です。バンコクから車でお越しになる場合は12時間程度かかります。

**入国** パスポートの有効期限が入国日から6か月以上あり、滞在期間が2週間未満であれば、ほとんどの場合ビザは不要です。詳しくは、最寄りのタイ大使館または領事館に直接お問い合わせください。

**気候** プーケットでは、11月から4月が乾季、5月から10月が雨季となります。雨季には頻繁にわか雨が降りますが、すぐに止むことが多く、雨上がりには晴れ間が広がるがよくあります。プーケットの気温は、一年を通して21～35°Cです。水温は、常に25～28°Cで快適です。

**言語** 公用語はタイ語ですが、商業施設周辺では英語も通じます。

**通貨** 公用通貨はバーツで、ほとんどの主要通貨に両替することができます。1,000、500、100、50、20バーツ紙幣が一般的に使用されています。1バーツをさらに細かくすると100サタンになりますが、旅行者がサタンを使って買い物をすることは稀です。大手のホテルやレストランでは、主要クレジットカードを利用できます。両替商は空港、銀行、主要ホテルにあります。

**健康上の注意** アマンプリでは、24時間体制で医師が対応いたします。東南アジアの一部の地域では、蚊の媒介する病気に気を付けてください。蚊に有効な防虫剤などによる予防をお勧めいたします。必要に応じて医師にご相談ください。

**その他の情報** 電圧は220ボルト、50ヘルツです。プーケットの時間は、グリニッジ標準時から7時間進んでいます（日本との時差：マイナス2時間）。レストランやホテルでは、通常税金とサービス料が別途かかります。アマンリゾートではすべてサービス料込みとなっており、チップの必要はございません。その他の場所では、素晴らしいサービスを受けたときにチップを差しあげると喜ばれます。

AMANPURI Tel: (66) 76 324 333 Fax: (66) 76 324 100 E-mail: amanpuri@amanresorts.com  
RESERVATIONS E-mail: amanpuri@amanresorts.com

#### アマンリゾート 営業・宿泊予約

17 Charles Drive, Colombo 3, Sri Lanka

Tel: (94) 11 774 3500 Fax: (94) 11 237 2193 E-mail: reservations@amanresorts.com

24時間国際フリーダイヤル（国際アクセスコードをご利用ください）

アジア・オーストラリア 0011 800 2255 2626\* ・ 香港 800 908 502\* ・ インドネシア 001 803 65 1626\*

日本 (KDDI) 001 010 800 2255 2626\*/ (JT) 0041 010 800 2255 2626\*/ (C&W) 0061 010 800 2255 2626\*

ヨーロッパ・ベルギー 00 800 2255 2626\* ・ フランス 00 800 2255 2626\* ・ ドイツ 0 800 181 3421\* ・ イタリア 00 800 2255 2626\*

スイス 00 800 2255 2626\* ・ オランダ 0 800 023 3918\* ・ イギリス 00 800 2255 2626\*

北米・カナダ 011 800 2255 2626\* ・ アメリカ 1 800 477 9180\*

www.amanresorts.com